



歴史に支えられた 新しい法学教育プログラム

愛知県内の私立大学で最も早く設立された法学部として、
法学教育の伝統を誇る本学部。
積み重ねた地域との連携、2万人を超える学部卒業生の協力によって
愛知学院大学オンリーの教育科目がさらに充実しました。

コラボwith弁護士会

司法制度の實際を聴く

法実務概論I(司法実務)

弁護士、検察官、裁判官などの法律の実務家を講師にお迎えし、法律専門職の業務内容やその多様な役割、司法制度の實際についてお話しいたします。法の現場を知ることによって、現状と課題を理解し、法律専門職の仕事やその意義を理解します。



コラボwith税理士会

税法と事業運営の関わりを知る

産官民提携講座I(税理士による租税講座)

本学の卒業生を中心に、実務の第一線で活躍する税理士を講師に迎えて、税法、税制や会計の實際について解説いただく講義です。租税に関する法や法理論が税務の現場でどのように機能しているのかについて知り、税理士の仕事の實際と意義を理解します。



法×ビジネス

商・経営・経済学の視点も獲得する

他学部連携科目

法学部とビジネス系3学部で構成される名城公園キャンパスの教育体制が可能にした学部横断的カリキュラム。本学ならではのクロスオーバー教育によって、「法」と「ビジネス」の多角的な視点から、現代社会の課題解決にアプローチする力を養います。



コラボwith県庁・市役所

行政と法の関わりを知る

法実務概論II(地域行政実務)

愛知県と名古屋市の現役職員を講師に、県政・市政に関わる具体的なテーマについてお話しいただく講義です。法や法理論が行政の場でどのように機能しているかを知り、現場における課題を検討。行政実務に携わる地方公務員の仕事について理解します。



コラボwithなごや環境大学

法の視点から持続可能な社会を考える

環境と法

環境問題の現状と、持続可能な社会の実現に向けた実践的な取り組み、法の役割について知る講義です。市民、市民団体、企業、教育機関、行政が協働して運営する「なごや環境大学」と連携して、産官学それぞれのセクターから迎えた講師にお話を伺います。



キャリア教育科目

先輩の活躍から探る進路

キャリアデザインⅢ(法学部同窓会連携)

社会の第一線で活躍する卒業生の声を通して自分の進路や就職先を考える、3年次に開講される講義です。2万人を超える卒業生ネットワークを活かして、公務員や金融をはじめとする民間企業で働く先輩が、現場の生の声を届けます。



OB&OG VOICES

法的な思考力を活かして、 多彩なフィールドで活躍する。

法の学びを通して身につけた、情報を収集する能力や
取捨選択する判断力、創造的で論理的な思考力を活かして、
多くの先輩が社会で活躍を続けています。

警察官の職務を執行 法的根拠を持つて

警察官の仕事は、法律が根拠となる職務がほとんどです。法学部在学中は、刑事訴訟法や警察官職務執行法を対象に、職務執行時の任意性について研究しました。培った知識は、職務質問などの対応時に自信となって私を支えてくれます。毎年、愛知学院大学の卒業生を迎えている愛知県警。今後も、先輩たちのお手本になれるように研鑽に努めます。

公務員(警察官)

愛知県警察(名東警察署)



瀬戸山 浩平さん
宮崎県立都城西高校出身
法律学科2015年3月卒業

論理的な思考力 法の学びを通じて磨いた

法を学んでいると、複雑な事例に向き合うこともあります。まずは順序立ててからルールに沿って考える能力が身につきます。ゼミでは刑法を学び、東海学生刑法学会への参加を通じて、論理的思考力を磨きました。金融の仕事に就いた今では、お客様のご要望を汲み取って、一番にご提案すべきことを取捨選択し、自分の意見として伝える力になっています。

会社員

株式会社三菱UFJ銀行



水田 麻友さん
愛知県立松蔭高校出身
法律学科2017年3月卒業

自治体職員として 政策法務に関わっていく

市の行政職を志望したのは、大学で政策法務の理論を学んで実務に興味を抱いたことがきっかけです。地域課題解決のための政策提言を行う「公共政策フォーラム」にもゼミで出場。学んだ知識を、根拠法令の解釈に基づく適正な事務の執行に役立てています。地域の特性に合った独自の政策設計を見据えて、今後も政策法務研究会等で研鑽を重ねていきます。

公務員(行政職)

浜松市役所



山本 茂貴さん
静岡県立新居高校出身
法律学科2018年3月卒業

消防官をめざすなら 法の知識は欠かせない

もともと消防官をめざしていた私は、公務員には行政法などの知識が必須だと考え、法学部へ。公務員試験対策や消防官をめざす学生のためのサポート体制も決め手となりました。名古屋消防局でのインターンシップで職員の熱い思いに触れたこともモチベーションをアップ。消防学校で消防法を学ぶ際にも、法学を通して得た基礎知識が役立ちました。

公務員(消防士)

名古屋消防局



福田 将史さん
愛知県・私立東海学園高校出身
現代社会法学科2015年3月卒業

人と社会への理解が 弁護士としてのベース

弁護士として、主に多重債務者や生活保護受給者の方からの相談、民事事件、離婚や相続などの家事事件、刑事事件を担当しています。法学部では、憲法学で人としてのバランス感覚を養い、民法で社会の仕組みやルールを学ぶことができました。多くの紛争に向き合う今、市民生活への深い理解が、双方の言い分にきちんと耳を傾ける姿勢を支えています。

弁護士

いこいの森法律事務所



菊田 直樹さん
愛知県・私立名城大学附属高校出身
法律学科2007年3月卒業

取得できる資格※

- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 高等学校教諭一種免許状(公民) ●図書館司書
- 学校図書館司書教諭

任用資格

- 社会福祉主事

将来目標とする資格・試験

- 司法試験(法科大学院進学) ●司法書士 ●税理士
- 公務員(国家総合職・一般職・地方上級・市町村・警察・消防 など)
- 裁判所事務官 ●国税専門官 ●宅地建物取引士
- 行政書士 ●法學検定 ●ビジネス実務法務検定 など

※他学科(日進キャンパス)の科目履修により、高等学校教諭一種免許状(地理歴史)が取得可能

就職実績(過去3年分)

防衛省 自衛隊／法務省矯正局 福岡矯正管区／警視庁／愛知県警察本部／岐阜県警察本部／三重県警察本部／静岡県警察本部／長野県警察本部／名古屋消防局／豊田市消防本部／岡崎市消防本部／(独)国立病院機構／日本年金機構／三菱UFJ銀行／百五銀行／豊橋信用金庫／豊田信用金庫／岡三証券／東海東京証券／東海旅客鉄道(JR東海)／名古屋鉄道／伊勢湾海運／中日本航空／総合警備保障／全日空／大日本印章／近畿日本ツーリスト中部／リゾートトラスト／伊藤園／タカラスタンダード／フジパンググループ本社／日本食研ホールディングス／新日鐵住金／住友電装／明治安田生命保険／セキスイハイム中部／積水ハウス不動産中部／住友林業ホームサービス／大和ハウス工業／岐阜新聞社／名古屋オーシャンズ／生活協同組合コープあいち／日清医療食品 など

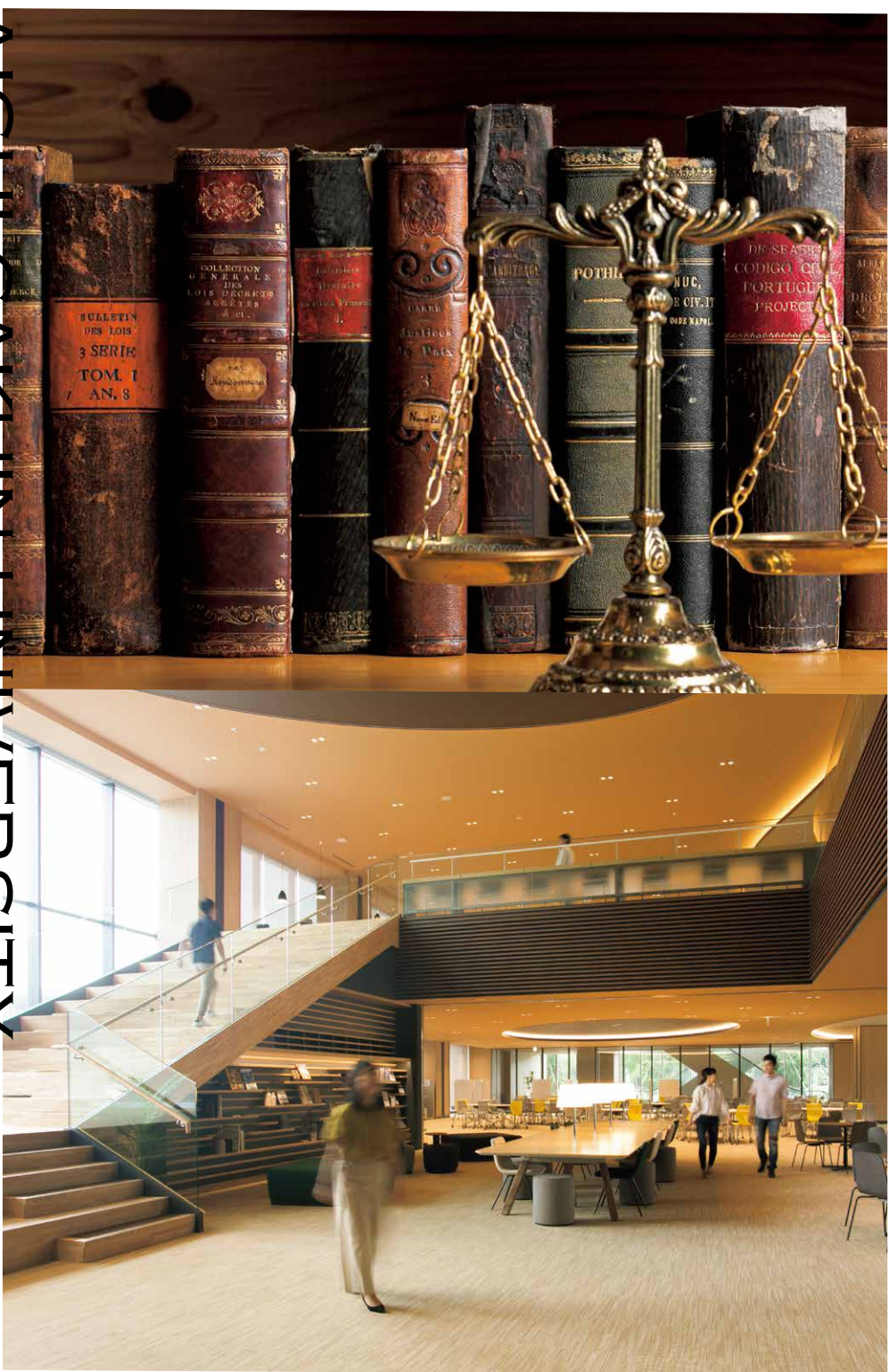
表紙写真／上:図書館情報センター所蔵図書 下:名城公園キャンパス アリスタワー1-2F アカデミック・commons



受け継ぐ学びがある。

“The concept of law is part of our culture and of our cultural traditions.”
Joseph Raz, *Values in the Public Domain: Essays in the Morality of Law and Politics*, rev. ed. (Oxford: Oxford Univ. Press, 1995), 237.

AICHI GAKUIN UNIVERSITY FACULTY OF LAW



現代社会のジャーナリズムを学ぶ

ジャーナリズム論

一線で活躍する現役ジャーナリストである池上彰経済学部特任教授による法学部現代社会法学科の講義です。ジャーナリズムの現場に身を置き、豊かな経験をもつ池上教授とともに、ジャーナリズムの歴史や理論を踏まえながら、現代社会におけるジャーナリズムの役割と課題について学び、考える貴重な講義です。[法律学科所属学生も履修可]



現代社会と法との関わりを肌で感じられる学びの舞台

普段は特別に意識することがなくても、法律は私たちの社会を支えています。名城公園キャンパスは、法曹が活躍する場や行政・報道の現場が集結するエリアにあります。法の存在を間近に感じることのできる環境です。



名城公園キャンパス



名古屋市政府

愛知県庁



名城公園キャンパスが隣接する名古屋市中区の三の丸エリアには、県庁、市役所をはじめ、裁判所、検察庁、弁護士会、警察本部など、法律と密接に関わる機関がずらりと並んでいます。それらの多くは大学の連携協力先です。

愛知学院大学
名城公園キャンパス

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所

名古屋地方検察庁

名古屋地方裁判所

名古屋家庭裁判所



A MESSAGE

法を学ぶことは簡単なことではありません。なぜなら、法は人を幸せにも不幸にもできるものだからです。法をどう使うかで、社会をよくすることも悪くすることもできる。だからこそ、その重みを感じながら仲間や私たちと議論を重ね、自分なりの解釈を探究することが必要なのです。正しいと思える答えも、視点を変えれば全く違って見えることでしょう。法の知識に加えて、バランス感覚や判断力がどんどん磨かれていく。実は、法学ってとても創造的な学びなのです。あなた自身のオリジナルな「考える力」は、社会をより良くする大きな原動力。そんな力を私たちと一緒に創りあげていきませんか。

あなたの「考える力」を、社会の力に！

ローマ法以来、連綿と続く“法学の正道”を2つのアプローチで学ぶ

メインストリーム

大学での法学教育が共通してめざしているのは、法に関する根本的な考え方を身につけた人材の育成です。本学部でも、長い歴史を経て形作られた法の特性や考察方法、法的な考え方を軸に学びを進めます。



ディベート力を磨く

議論を通して公正な判断力を磨き、論理的で柔軟な思考力「リーガルマインド」を養うことは、法を学ぶ大きな目的の一つ。学内の模擬法廷で、裁判官・検察官・弁護人に分かれて裁判形式のディベートを行い、判決に導く講義もあります。



法律の考察方法を個別に進める“法学のスタンダード”

法律学科

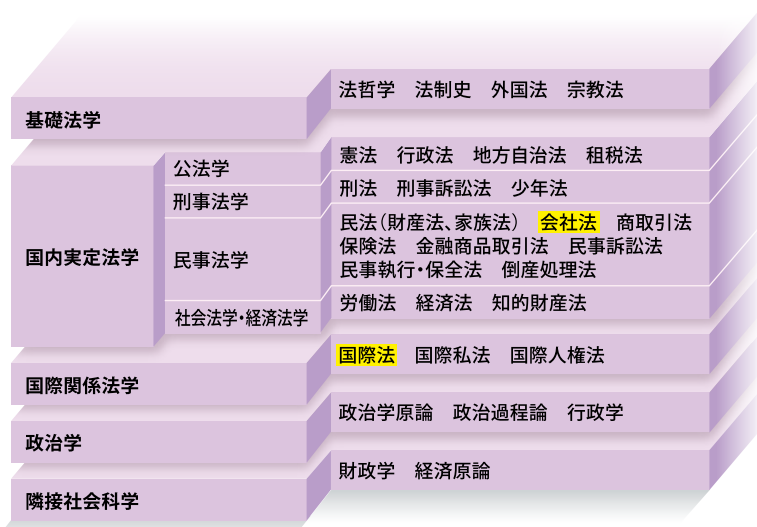
基礎から発展、応用にわたって法の基本概念や複雑なルールを学び、法的な思考力を磨きます。

現代社会のさまざまな事例から法的な考え方を培う

現代社会法学科

社会の諸問題から、法学の専門知識や理論体系への理解を進めていきます。

法そのものを見つめ、その特性を理解して、法的な考え方を培います。



PICK UP 会社法

法の役割や株式のルールを学び、経済社会が読み解けるように

会社法を学んでから、企業の吸収合併や会計帳簿などに関するニュースや新聞記事に、自然と目が行くようになりました。さまざまな文献を使って事例ごとに考えを深める講義を通じて、リサーチ力や討論する力、プレゼンテーション力などの論理的思考が磨かれたと思います。



上野 真裕さん 愛知県立新川高校出身

PICK UP 国際法

国交や貿易のリアルを学んで自分の進路に活かしたい

国際法とは、国と国との関係を規律する法です。有名な例では、日米安保条約や環太平洋パートナーシップ協定(TPP)があります。外交に不可欠なツールでもあり、さまざまな条約からは国際問題の解決策が見えてきます。中国と取引のある会社で働くという夢もできました。



亀井 七波さん 愛知県立惟信高校出身

法によるジャッジが必要となる、さまざまな社会問題から学びます。



など

PICK UP 家族のトラブル

法律の視点だけでなく当事者目線で解決策を探る

結婚や離婚、親子関係や相続に関する問題の事例から法律を学ぶ講義が、「現代社会と家族」です。家族問題を考える際には、当事者意識が欠かせません。あくまでも法律に基づきながら、感情論に走らずに、意見が異なる双方が納得のいくようなゴールへの道筋を探っています。



丹羽 佑樹さん 愛知県・私立東邦高校出身

PICK UP ポピュリズム

法と政治の学びを重ねて、現代社会の問題に切り込む

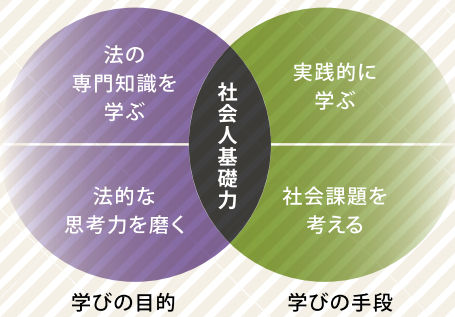
立法院(国会)でつくられる法律は、政治と切り離すことができません。政治学のゼミで議論した「なぜポピュリズム政権は生まれるか」というテーマからは、アメリカでトランプ大統領が支持されている理由が見えてきました。法的な視点で自分の考えを導き出す訓練となっています。



清澤 一磨さん 長野県・私立松商学園高校出身

法律の専門知識と法的な思考力が、社会で“生きる力”に

論理的な思考力とともに、創造的な感性も磨き、多彩なシーンで活用できる社会人基礎力の獲得をめざします。



資格取得を徹底サポート

資格試験の情報提供や試験勉強の支援を徹底しています。たとえば、法学部生専用の宅地建物取引士試験の受験講座では、受講料の半額を援助します。



1年次からキャリア教育科目が充実

4年間にわたってのキャリア形成が可能です。

1年次	2年次	3年次	4年次
キャリア・デザインI	キャリア・デザインII A・II B インターンシップ	キャリア・デザインIII 産官民連携講座I・VI	